

2016（平成28）年度 清教学園幼稚園 学校評価

1 めざす幼稚園像

「ひとり一人の賜物を生かす」愛ある教育
「神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く」 → めざす子ども像「神様と人々に愛される子ども」
イエスさまの愛の教えに基づき、神様に愛されている子どもたちひとり一人を大切に育てていくことを教育の基本とします。
・楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。
・栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。

2 中期的目標：教育計画における重点項目

教育の質的向上

◆年間スケジュールの見直しと施策のスクラップ

1 健康：笑顔でよく遊び、丈夫なからだの元気な子	2 人間関係：自分の力で行動し決まりを守れる子
3 環境：周りの環境に興味・関心を持ち、それを遊びに活かせる子	4 言葉：人の話を聞き自分の言葉ではっきり言う子
5 表現：豊かな感性を持ち自分なりに表現を楽しむ子	

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析		学校評価委員会からの意見																																																																														
<p>○各部門に関するアンケート結果（対象者：保護者、回答率 68.75%）*前年度 60.27% *表中の評価（数値）は「4点満点」での平均評点を示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28. 評価</th> <th>H28. 評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">運営方針</td> <td>安心感</td> <td>3.68 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>方針の伝達</td> <td>3.29 ↓</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>教職員対応</td> <td>3.50 ↓</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>要望への対応</td> <td>2.94 ↓</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>紹介欲求</td> <td>3.36 ↓</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">環境</td> <td>園内美化</td> <td>3.55 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>設備充実</td> <td>3.50 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>緊急連絡</td> <td>3.34 ↓</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>安全教育</td> <td>3.48 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>病気ケガ対応</td> <td>3.64 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>個人情報の取扱</td> <td>3.54 新規</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">子育て支援等</td> <td>気軽な相談</td> <td>3.40 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>延長保育</td> <td>3.46 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子育て支援</td> <td>3.52 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>広報活動（HP）</td> <td>3.01 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>広報活動（クラス）</td> <td>3.62 →</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p><凡例></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>得点率</th> <th>90%超</th> <th>80～89%</th> <th>70～79%</th> <th>60～69%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「評価」欄の記載</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>平均評点</td> <td>3.5～</td> <td>3.0～ 3.49</td> <td>2.5～ 2.99</td> <td>2.0～ 2.49</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>本年度評価点-前年度評価点</th> <th>0.1超</th> <th>△0.01～0.09</th> <th>～△0.1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価欄の記載</td> <td>↑</td> <td>→</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>				H28. 評価	H28. 評価	運営方針	安心感	3.68 →	A	方針の伝達	3.29 ↓	B	教職員対応	3.50 ↓	A	要望への対応	2.94 ↓	C	紹介欲求	3.36 ↓	B	環境	園内美化	3.55 →	A	設備充実	3.50 →	A	緊急連絡	3.34 ↓	B	安全教育	3.48 →	B	病気ケガ対応	3.64 ↑	A	個人情報の取扱	3.54 新規	A	子育て支援等	気軽な相談	3.40 →	B	延長保育	3.46 →	B	子育て支援	3.52 →	A	広報活動（HP）	3.01 →	B	広報活動（クラス）	3.62 →	A	得点率	90%超	80～89%	70～79%	60～69%	「評価」欄の記載	A	B	C	D	平均評点	3.5～	3.0～ 3.49	2.5～ 2.99	2.0～ 2.49	本年度評価点-前年度評価点	0.1超	△0.01～0.09	～△0.1	評価欄の記載	↑	→	↓	<p>学校法人清教学園評議員会をもって学校関係者評価委員会とする。なお、評議員の選定は、寄附行為に基づき、学識経験者、学園卒園生、および学園教職員の3つの枠を設けた上で行われている。</p> <p>2016（平成28）年度については、2017（平成29）年3月25日に学校関係者評価委員会を開催した。</p> <p><意見></p> <p>◆前年度に要望した研修機会の増加ということが実行され、その成果として、教育・保育の分野における高い評価の維持・向上が成ったことは喜ばしいことである。今後も研修を通じた教職員の成長を図りたい。</p> <p>◆C評価の項目については、アンケートの実施時期と新園舎のスタート時期とが重なったことが影響してはいると思われるが、今後のさらなる円滑な運営に向けて、保護者からの声に適切に対応していく仕方について改めて検討を進められたい。</p> <p>◆認定こども園化に向けて、引き続き各種の情報提供を効果的かつ効率的に実施することに努めてほしい。</p> <p>◆認定こども園の初年度に向けた出願の際には行列ができたという証でもある。教育方針等において揺らぐことなく、これからも真摯に教育活動を進めてもらうとともに、地域からの大きな期待に応えてほしい。</p>
		H28. 評価	H28. 評価																																																																													
運営方針	安心感	3.68 →	A																																																																													
	方針の伝達	3.29 ↓	B																																																																													
	教職員対応	3.50 ↓	A																																																																													
	要望への対応	2.94 ↓	C																																																																													
	紹介欲求	3.36 ↓	B																																																																													
環境	園内美化	3.55 →	A																																																																													
	設備充実	3.50 →	A																																																																													
	緊急連絡	3.34 ↓	B																																																																													
	安全教育	3.48 →	B																																																																													
	病気ケガ対応	3.64 ↑	A																																																																													
	個人情報の取扱	3.54 新規	A																																																																													
子育て支援等	気軽な相談	3.40 →	B																																																																													
	延長保育	3.46 →	B																																																																													
	子育て支援	3.52 →	A																																																																													
	広報活動（HP）	3.01 →	B																																																																													
	広報活動（クラス）	3.62 →	A																																																																													
得点率	90%超	80～89%	70～79%	60～69%																																																																												
「評価」欄の記載	A	B	C	D																																																																												
平均評点	3.5～	3.0～ 3.49	2.5～ 2.99	2.0～ 2.49																																																																												
本年度評価点-前年度評価点	0.1超	△0.01～0.09	～△0.1																																																																													
評価欄の記載	↑	→	↓																																																																													
<p><分析></p> <p>○運営方針：総合的な満足度は高い。園舎建て替え工事が終わり、園庭も開放された中、安心感がさらに高まったと捉えられる。新園舎での生活発表会の運営・対応において一部課題は残ったものの、引き続き教育内容の充実化を目指した運営姿勢を崩すことなく真摯な取り組みを進めたい。また同時に、保護者への情報伝達の機会を増やして、信頼度のさらなる向上を図ることも必要になる。</p> <p>○環境：全体的に良い評価を得られた。緊急時における安定した対応や連絡の体制をさらに整え、また通園コースにおける避難場所の精査も進めて、安心・安全の環境をいっそうもたらせるように、引き続き努力を重ねたい。</p> <p>○子育て支援等：お盆期間中の実施、年末年始の開始時期の早期化など、利用者の便宜を図る努力により、総合的に高い評価をいただいた。2017年度からは認定こども園になることから、関連の取り組みについてさらなる研究を進めた上、利用者にとって分かりやすい内容の発信・案内ができるようにしたい。</p> <p>○教育・保育：次項「3. 本年度の取組内容及び自己評価」を参照</p>																																																																																

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価																																					
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育の質的向上</p>	<p>①キリスト教保育に基づく保育カリキュラムの再整理と日常保育のさらなる充実</p> <p>②こども園と英語特化クラスの体制構築</p>	<p>重点課題</p> <p>◆園が注力すべき施策を厳選し、より一層の特色化を狙う。そのために、業務を再整理し、厳選された施策にしっかり時間をかけられるよう体制を整備する。</p> <p>【年間スケジュールの見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事回数の調整。 ・特色であるキリスト教保育観に基づいて判断しながら、行事等の再整理を行う。 <p>【各学年の年間指導計画作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月別および週別の指導計画を充実させる。 <p>【各科目リーダーによる進捗報告・情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの責任者が、主任会などで進捗報告をし、全体で行事の流れを把握する。 <p>【園内外の研修への参加】</p> <p>キリスト教教育の理解を深めると同時に、指導計画の円滑な実行に役立つ。</p> <p>【認定こども園化および英語特化クラス運営に向けた準備】</p> <p>認定こども園・英語特化クラスの体制を整え、これからの本園を支える新しいプロジェクトのための準備を着実に進める。</p>	<p>最大数を4とした平均評点を算定し、A(3.5以上)、B(3.0～3.49)、C(2.5～2.99)、D(2.0～2.49)という評価のフレームに基づいて分析した。</p>	<p>*表中の評価(数値)は「4点満点」での平均評点を示す。</p> <table border="1" data-bbox="1333 454 1900 964"> <tr> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育・保育</td> <td>個性の理解</td> <td>3.51→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>心の教育</td> <td>3.34→</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子供との信頼関係</td> <td>3.71→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>3.60→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>子供の通園欲求</td> <td>3.53→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>子ども同士の関係性</td> <td>3.38→</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>絵画造形</td> <td>3.50→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>3.56→</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>心身の健康</td> <td>3.34→</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>給食の質</td> <td>3.15↓</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>こども園化等の情報</td> <td>3.00 新規</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>課外教育の種類</td> <td>3.35→</td> <td>B</td> </tr> </table> <p><凡例> 前段【自己評価アンケートの結果と分析】と同じ。</p> <p>【自己評価】</p> <p>総合的には、A評価・B評価を多くいただくことができている。とりわけ、「安心して子どもを預けることができる」という点で高い評価をいただき、キリスト教保育観に基づく日々の教育活動について、保護者との信頼関係が良好であると捉えられる。また、教育・保育の内容それぞれについても、行事の見直しや指導計画に基づく着実な歩み、およびスタッフ相互での進捗確認を進め、その効果について保護者にも概ね満足いただけている模様である。保護者の皆様からの要望・意見を踏まえつつ、また研修で学んだことの活用も進めながら、今後も教育内容のさらなる充実化に向けて努力を重ねていきたい。</p> <p>英語教育については、園児たちが家庭でもその成果を披露している模様であり、高い評価を得ている。その良好な状況を参考にしながら、新たな英語特化クラスの発足に向けた準備、およびレギュラークラスでの英語の使用について調整を進めることができた。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>高い評価を維持できた項目は引き続き、良い評価を得られるように意識的に取り組みを進めたい。また、園舎建て替えが無事に完了し、建て替え工事に伴って生じていた教育環境上の制約もなくなったことから、認定こども園化、英語強化(ENGLISH Course)、図画教室の正課導入など、2017年度以降の新たな展開に向けた準備・実践をさらに丁寧に行なっていきたい。さらには、保護者による理解・支援のもと、子どもの成長にますますの貢献ができるよう、保護者専用ページの更新頻度の増など、情報伝達の面でも質的な向上を図りたい。</p> <p>給食については、「嫌いなものも食べられるようになって良かった」という声をいただいた今年度実績等を参考例にしながら、メニューに変化をつける等をさらに進め、食育の観点から見ても良い給食提供となるように図りたい。</p>	教育・保育	個性の理解	3.51→	A	心の教育	3.34→	B	子供との信頼関係	3.71→	A	公平性	3.60→	A	子供の通園欲求	3.53→	A	子ども同士の関係性	3.38→	B	絵画造形	3.50→	A	英語	3.56→	A	心身の健康	3.34→	B	給食の質	3.15↓	B	こども園化等の情報	3.00 新規	B	課外教育の種類	3.35→	B
	教育・保育	個性の理解	3.51→	A																																					
心の教育		3.34→	B																																						
子供との信頼関係		3.71→	A																																						
公平性		3.60→	A																																						
子供の通園欲求		3.53→	A																																						
子ども同士の関係性		3.38→	B																																						
絵画造形		3.50→	A																																						
英語		3.56→	A																																						
心身の健康		3.34→	B																																						
給食の質		3.15↓	B																																						
こども園化等の情報		3.00 新規	B																																						
課外教育の種類		3.35→	B																																						